

平成28年度 事業報告書

社会福祉法人 ゆうしん

地域密着型特別養護老人ホーム くるま乃

ショートステイ くるま乃

デイサービスセンター くるま乃

小規模多機能型介護事業所 くるま乃

社会福祉法人 ゆうしん 事業報告

1 基本理念 『ささえあい、生きていくよろこび』

- ・「地域で生まれ、地域で育ち、地域で過ごす」、この当たり前のことを当たり前に行うお手伝いを私たちはしていきます
- ・一人ひとりがかけがえのない存在と考え、利用者の気持ちを第一に、温かみのある支援を行います
- ・地域のつながりを大切にし、地域住民のよろこびが私たちの満足になることを目指します

2 理事会の開催状況

第1回理事会 平成28年 5月27日（金）

第2回理事会 平成28年 7月 8日（金）

第3回理事会 平成28年 7月15日（金）

第4回理事会 平成28年12月27日（火）

第5回理事会 平成29年 2月 8日（水）

第6回理事会 平成29年 3月28日（火）

3 法人役員の現員数

理事：6名 監事：2名

任期：平成28年7月15日～平成30年7月14日

4 職員の体制

<特別養護老人ホーム（ユニット・地域密着）・ショートステイ> ()

職区分	現員	備考	職区分	現員	備考
施設長	1		事務員	1	
看護職員	1		生活相談員	1	社会福祉士
栄養士	1	管理栄養士	機能訓練指導員	1	作業療法士
介護職員	20 (22)	パート1 (2)	介護支援専門員	1	小規模多機能と兼務 (在籍出向)
医師	2	嘱託	宿直員 (シブ^-)	3	
調理員	5 (4)	業務委託			

は昨年度末

<デイサービス>

職区分	現員	備考	職区分	現員	備考
管理者	1	特養・小規模多機能との兼務	生活相談員	2	1名は介護職員と兼務
介護職員	4	パート1	機能訓練指導員	1	看護職員兼務

() は昨年度末

<小規模多機能事業所>

職区分	現員	備考	職区分	現員	備考
管理者	1	特養・デイサービスとの兼務	介護支援専門員	1	特養と兼務 (在籍出向)
介護職員	10 (8)	パート2 (4)	看護職員	1	パート1 (常勤1)

() は昨年度末

<その他>

- 介護職員の平均勤続年数：1年11ヶ月 (パートを除く)
- 介護職員の平均年齢：39.6歳 (パートを除く)
- 介護福祉士の総数：15名

地域密着型特別養護老人ホームくるま乃 事業報告

1 入居の状況

	入居者数（人）			満床時 人数 （人）	空床数 （人）	延人数 （人）	充足率 （％）
	男性	女性	合計				
4月	3	25	28	870	30	840	96.6%
5月	3	26	29	899	9	890	99.0%
6月	3	26	29	870	3	867	99.7%
7月	3	26	29	899	0	899	100.0%
8月	4	25	29	899	10	889	98.9%
9月	4	25	29	870	0	870	100.0%
10月	4	25	29	899	0	899	100.0%
11月	4	25	29	870	0	870	100.0%
12月	4	25	29	899	10	889	98.9%
1月	4	25	29	899	0	899	100.0%
2月	4	25	29	812	0	812	100.0%
3月	4	25	29	899	0	899	100.0%
合計	44	303	347	10,585	62	10,523	—
平均	3.7	25.3	28.9	—	5.2	876.9	99.4%

- ・ 入居者数は、月末日のものです。
- ・ 空床数は、退居日から次の入居日までに空きベッドが発生したものです。
- ・ 延人数は、入院・外泊等の人数を差引いたもので、充足率は当月に満床であった場合に対するものです。

環境の変化等により体調を崩される方があったものの、比較的落ち着いて生活されました。

退居者が年間4名で、平均充足率が99.4%となり、高水準を維持できました。

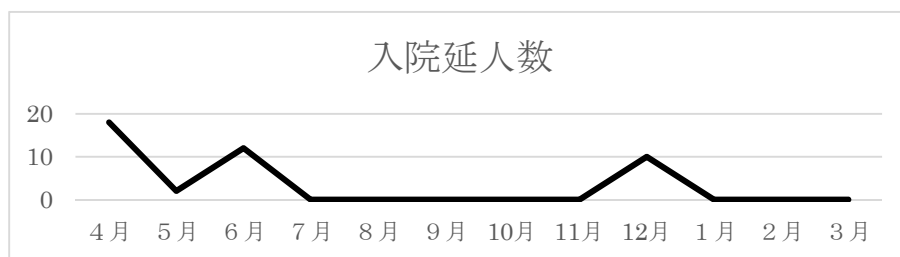
日々の健康管理、病状の早期発見などを心がけて、入院となる方を少なくしていくことを継続いたします。

2 入院の状況

入院延人数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院延人数	18	2	12	0	0	0	0	0	10	0	0	0	42
対象数	1	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	—



3 入退居の状況

(人)

状況	入居				退居			
	在宅 (ショートステイ含)	老人保健 施設	グループ ホーム	医療機関	在宅	他施設 ※1	入院 ※2	死亡 ※3
小計	2		2			1	1	2
合計	4				4			

※1 特養、老人保健施設、グループホームなど介護保険の施設。

※2 入院時の身体状況により家族からの退居の申出によるものと、入院期間が3ヶ月経過したための退居。

※3 入院中に医療機関で死亡。

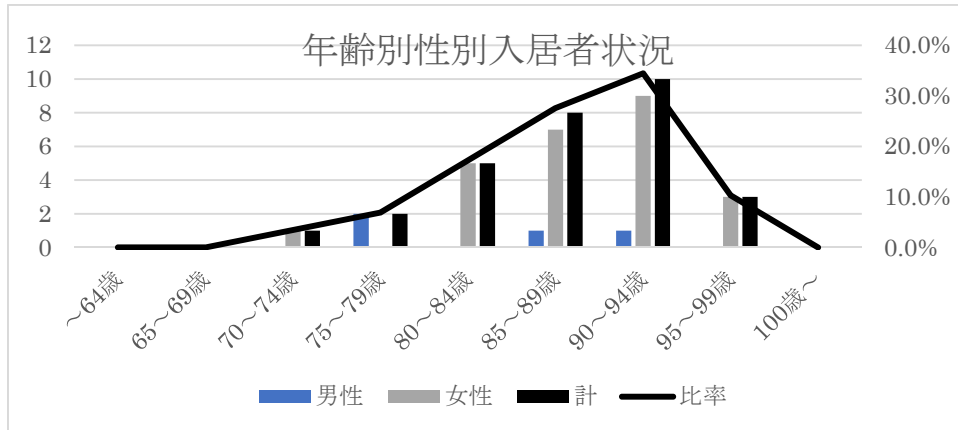
- 当施設ショートステイを長期利用もしくは定期利用しながら入居待機をしている方の入居の場合、入居までの手続きがスムーズに行える利点もありますが、ショートステイ利用率を減らしてしまう結果ともなります。

4 年齢別性別入居者状況

(人)

	～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	計
男性	0	0	0	2	0	1	1	0	0	4
女性	0	0	1	0	5	7	9	3	0	25
計	0	0	1	2	5	8	10	3	0	29
比率	0.0%	0.0%	3.4%	6.9%	17.2%	27.6%	34.5%	10.3%	0.0%	100.0%

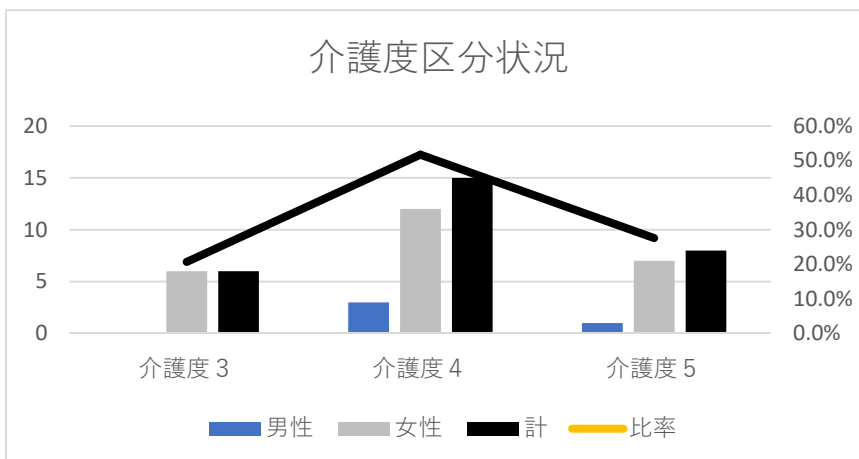
集計期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日



5 入居者の介護区分状況

(H29.3.31集計)

	男性	女性	計	比率
介護度3	0	6	6	20.7%
介護度4	3	12	15	51.7%
介護度5	1	7	8	27.6%
計	4	25	29	100.0%
介護度平均	4.3	4.0	4.1	



6 入居者のADLグラフ(平成29年3月31日現在)

対象人数29人

① 食事形態

主食

(人)

形態	常食	粥	粥ゼリー	経管
28年度	14	12	2	1
	48.3%	41.4%	6.9%	3.4%

副食

(人)

形態	常食	刻み	極刻み	粥ゼリー	経管
28年度	9	11	4	4	1
	31%	37.9%	13.8%	13.8%	3.4%

② 入浴の状況

(人)

	一般浴 (家庭浴)	特浴(機械浴)	
		座った状態 での入浴	寝たままの入浴
28年度	4	15	10
	13.8%	51.7%	34.5%

③ 移動(歩行)の状態

(人)

	自立	歩行器	車椅子	寝たきり
28年度	0	3	21	5
	0%	10.3%	72.4%	17.2%

④ おむつ使用状況（昼間と夜間の比較）

リハビリパンツ・おむつ・パット類の使用量は、1ヶ月18万円前後でした。

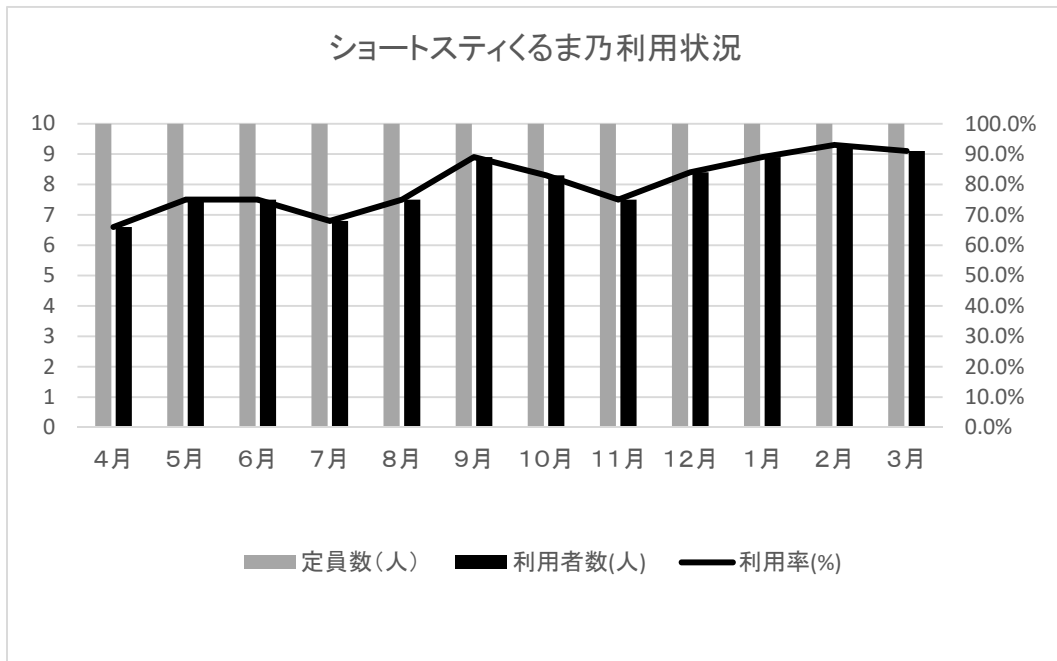
(人)

	なし	リハビリパンツ	おむつ
昼間	1	16	12
	3.4%	55.2%	41.4%
夜間	1	8	20
	3.4%	27.6%	70%

ショートステイくるま乃 事業報告

1 利用の状況

平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
定員数(人)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
利用者数(人)	6.6	7.5	7.5	6.8	7.5	8.9	8.3	7.5	8.4	8.9	9.3	9.2	96.4
利用率(%)	66.0%	75.0%	75.0%	68.0%	75.0%	89.0%	83.0%	75.0%	84.0%	89.0%	93.0%	92.0%	80.3%



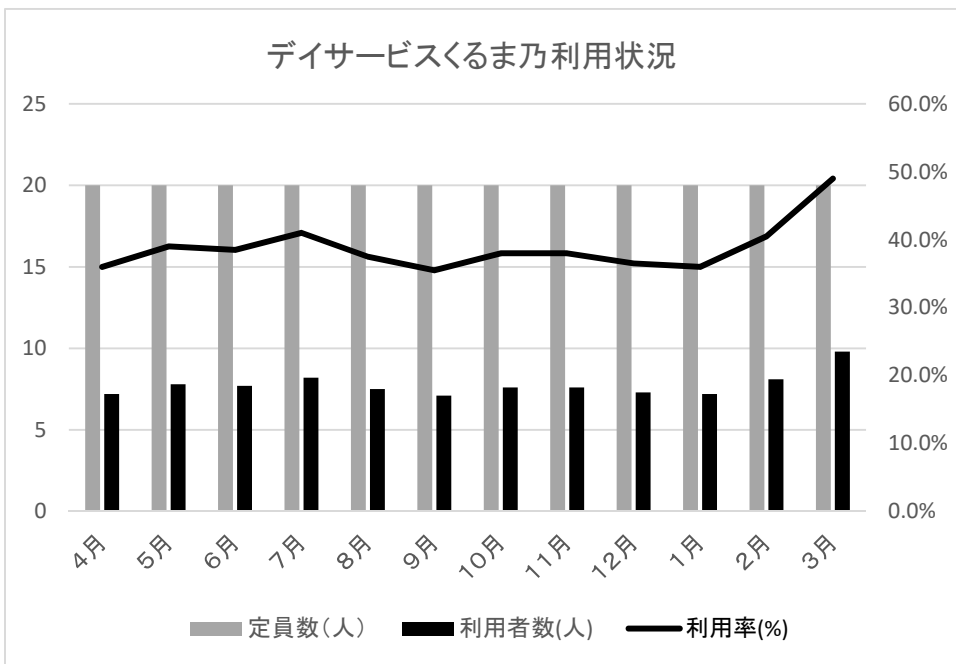
今年度の年間利用率は、同一施設内の小規模多機能事業所およびデイサービスとの連携や有田病院、いいでの里からの協力を得てのロングショート利用者の確保が功を奏し、年度後半から利用率が順調に伸ばすことができました。

平成27年3月の月間利用者数は19人で延べ232人、1日平均利用者数7.5人でしたが、28年3月では月間利用者29人、延べ285人、1日平均利用者数9.2人の増加となり、今後も、全室個室の静かでゆったりとした環境などの特色を居宅介護支援事業所等にPRし、利用者の拡大を図るよう努めます。

デイサービスくるま乃 事業報告

1 利用の状況

平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
定員数(人)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
利用者数(人)	7.2	7.8	7.7	8.2	7.5	7.1	7.6	7.6	7.3	7.2	8.1	9.8	93.1
利用率(%)	36.0%	39.0%	38.5%	41.0%	37.5%	35.5%	38.0%	38.0%	36.5%	36.0%	40.5%	49.0%	38.8%



	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	支援を除く介護度平均
平成27.3	7	4	7	5	3	7	1	34	2.57
平成28.3	9	3	13	7	3	5	1	41	2.1

同業他社との顧客争奪にしのぎを削る環境下で、目立った特色がないことや営業ノウハウが乏しいため、年間を通して苦戦状態が続きはかばかしい成果を得るまでには至りませんでした。

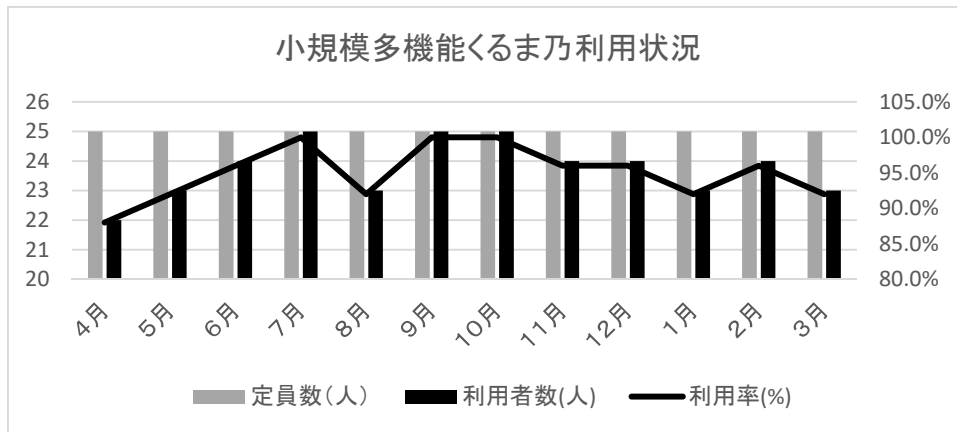
平成27年3月の月間利用者数は34人で延べ213人、1日平均利用者数6.9人でしたが、28年3月では月間利用者41人、延べ304人、1日平均利用者数9.8人の増加となっています。

総合支援事業が始まり将来像が描きにくい状況にありますが、利用者間の交流やリハビリテーションの機能拡充の方向で取り組んでいきたいと思っております。

小規模多機能事業所くるま乃 事業報告

1 利用の状況

平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
定員数(人)	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300
利用者数(人)	22.0	23.0	24.0	25.0	23.0	25.0	25.0	24.0	24.0	23.0	24.0	23.0	285
利用率(%)	88.0%	92.0%	96.0%	100.0%	92.0%	100.0%	100.0%	96.0%	96.0%	92.0%	96.0%	92.0%	95.0%



(人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	支援を除く 介護度平均
平成27.3	5	2	7	6	2	1	0	23	1.8
平成28.3	1	0	12	4	3	2	1	23	1.9

	登録者数	月間通い 利用者延べ数	1日平均 通い利用者数	月間宿泊 利用者延べ数	1日平均 宿泊利用者数	月間訪問 延べ数	1日平均 訪問件数
平成27.3	23	313	10.1	118	3.8	244	7.9
平成28.3	23	413	13.3	109	5.5	199	6.4

													(人)	
	利用区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護	新規利用者数		3	3	1	2	3			2	2	1		17
	月中修了者数	1	2			2	1		1		2	1	1	11
	月末利用者数	14	17	18	19	20	22	21	20	22	22	23	22	240
終了理由	非該当													
	医療機関													
	死亡													
	ショート・GH・自宅等	1	2			2	1				2	1	1	10
	介護老人福祉施設													
要支援	新規利用者数	3			1			1						5
	月中修了者数	2	1	1	3				1	2				10
終了理由	月末利用者数	9	7	6	6	3	3	4	4	2	1	1	1	47
	非該当													
	医療機関				1									
	死亡													
	ショート・GH・自宅等	2	1	1	2				1	2				9
介護老人福祉施設														
介護老人保健施設														
介護療養型医療施設														

平成28年度の年間平均利用率は95%と概ね計画通りの実績を得ることができましたが、定額料金制のため、介護度の高い利用者を選択的に確保して収益性を向上させる必要があります。

また、送迎区域が広範囲で送迎時間も個別対応のため、送迎の時間と人手がかかることや、通い・宿泊・訪問のサービス機能を充実させるために、介護職員のマンパワーが不足しています。

通い利用者3人に対し介護職員が1人および訪問対応職員1人の配置基準から、通い15人の場合に6人の日勤職員が必要なため、人員補充を優先的に図ることとします。